



一本道

西小学校通信 No.35

令和8年3月5日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ~1日1ミリ~」

1 授業参観での地域代表の言葉、「保護者の参観がすごく多くなってきましたね。」

2月27日、授業参観の日に学校運営協議会を行いました。学校運営協議会とは、地域の代表の方9名に、年間3回、学校を訪問していただき、学校の方針や取組を聞いてもらったり、授業を参観してもらったりして、ご意見やご感想をいただき、「地域とともにある学校づくり」を推進していく仕組みです。協議の中では、16の意見をいただきました。その中から1つ紹介します。

●昨年度から感じていることだが、保護者の参観がすごく多くなってきている。自分が我が子を学校に出していたときはこんなに多くなかった。保護者の意識が高いのは、学校からの発信が影響している。「こんな目標で教育をしている」や「何をしているのか」という明確な目標と実践を伝えていくことがすごく大切だと思う。

残りの意見・感想も、子供達や教師が、元気をもらえるものばかりでした。(右のQRコード参照) 子供達や先生方の日頃の取組が、成果としてしっかり表れていることを実感しました。



2 「こだまの会」による読み聞かせ、想像の翼を広げて！

3月3日、こだまの会による読み聞かせが行われました。本年度最後のこの日も、7名の方に来校いただき、クラスや学年で読み聞かせをしていただきました。6月からスタートして毎月1回読み聞かせをしていただき、子供たちの想像の翼をたくさんたくさん広げていただきました。本当にありがとうございました。



3 錦中の英語の先生へスピーチ！アウトプットって大事

3月2日、錦中の英語の先生やALTに来校いただき、6年生が英語の授業を行いました。下の写真は、河内とうま君が、タブレットにまとめた自分の「I can!プラン」をもとに、錦中の先生に向けて、自分のことや夢などを英語でスピーチしている様子です。ちょっと昔の英語の授業は、インプット重視でしたが、今は、インプットとアウトプットのバランスを大切にしたい授業が展開されています。どんどんアウトプットして、英語を身近に感じてほしいです。



4 学校評価の結果(保護者・地域:後期)

保護者や地域等の皆様、学校評価へのご協力ありがとうございました。今回の結果については、2/18にHPにて紹介していますのでご覧ください。その中の保護者・地域の皆様からの声を3つ紹介します。

●給食の残菜がほぼなくなっている！みんなのやる気が挑戦する元気の源となり、成長につながっていると思うし、西小に我が子がいることに誇りを持てます！

●犬童球溪音楽祭でも西小フェスタでも、みんなと協力し、力を合わせて一つの事に取り組んだ成果を沢山見させて頂き、本当に感動しました。子供達の元気が家族や地域をも元気にする源だと、つくづく感じます。指導して下さる先生方、見守って下さる地域の方に感謝の言葉しかありません。

●休み時間に先生と一緒に校庭で遊んでくれたり、同級生以外とも沢山遊んでいるとの事で、更に元気力が増していると思います。又、学校での話も、親から聞かなくても毎日話してくれます。